実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（肝・胆・膵外科）
外科1・第1週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション・症例検討会	中村	8:30	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	患者割当			
	病棟実習		9:30	
	（昼食・適宜）			
	教授回診	廣野	14:00	新病院13W病棟
	術前検討会	学生係	16:30	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
火	検討会	学生係	8:20	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	（昼食・適宜）			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
水	検査（超音波）・病棟実習	末岡	9:00	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	（昼食・適宜）			
	病棟実習	学生係	13:00	
木	検討会	学生係	8:20	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	（昼食・適宜）			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
金	検討会	学生係	8:20	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	（昼食・適宜）			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（肝・胆・膵外科）外科1・第2週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	症例検討会	中村	8:30	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	病棟実習 （昼食・適宜）	学生係	9:30	
	教授回診	廣野	14:00	新病院13W病棟
	術前検討会		16:30	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
火	検討会	学生係	8:20	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	（昼食・適宜）			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
水	検査（超音波）・病棟実習	末岡	9:00	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	（昼食・適宜）			
	病棟実習	学生係	13:00	
木	検討会（プレゼンテーション試験）		8:20	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	（昼食・適宜）			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
金	検討会（プレゼンテーション試験）	学生係	8:20	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	（昼食・適宜）			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（肝・胆・膵外科）
外科2・第4週／外科3・第3週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	症例検討会	中村	8:30	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	病棟実習 （昼食・適宜）	学生係	9:30	
	教授回診	廣野	14:00	新病院13W病棟
	術前検討会	学生係	16:30	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
火	検討会	学生係	8:20	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	（昼食・適宜）			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
水	検査（超音波）・病棟実習	末岡	9:00	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	（昼食・適宜）			
	病棟実習	学生係	13:00	
木	検討会（プレゼンテーション試験）	学生係	8:20	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	（昼食・適宜）			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
金	検討会（プレゼンテーション試験）	学生係	8:20	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	（昼食・適宜）			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	

◎　診療科名：　肝・胆・膵外科

◎　責任者氏名：　廣野　誠子　主任教授

◎　指導教員氏名：　中村　育夫　准教授

◎　実習概要

１．カンファレンス、２．教授回診、３．病棟実習、４．クルズス、５．模擬実習（腹部超音波）、６．その他各種検査・処置・治療の見学、などを行い、肝胆膵外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎　各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

・肝胆膵外科領域における主要疾患についてアセスメントができる。
・肝胆膵外科領域の患者の基本的診察ができる。
・治療計画を立てることができる。
・基本的な検査ができる。
・糸結びができる。
・清潔操作を理解し、行動できる。
・手術内容を理解している。
・患者の立場に立った対応ができる。

◎　準備学修ならびに事後学修に要する時間

・外科教科書の肝胆膵領域の総論を読んでくること（２時間程度）
・３年次の講義資料をよく復習すること（２日）
・肝胆膵領域の国家試験過去問を解いておくこと（３時間）

◎　評価方法

知識、態度（積極性）、コミュニケーション、病態の把握、診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）、EBM 文献に基づいた考察）、プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）について評価。評価基準をルーブリックで明示。

【知識★】

点数	基　準
5	最近、話題になっている疾患、治療について議論できる。
4	国家試験レベルの内容は十分理解している。
3	国家試験レベルの内容はある程度理解している。
2	代表的な疾患について理解し議論できる。
1	自分の受け持った疾患については理解している。

【態度（積極性）★】

点数	基　準
5	清潔操作を理解し、容易に行動できる。
4	清潔操作を理解し、行動できる。
3	清潔操作を理解し、なんとか行動できる。
2	清潔操作を理解しているが、行動できない。
1	清潔操作を理解していない。

【コミュニケーション★】

点数	基　準
5	患者さんからも信頼されている。
4	積極的でよく質問もする。
3	ある程度の積極性がみられる。
2	ノルマはこなしているが、やや消極的。
1	消極的で質問がない。

【病態の把握】

点数	基　準
5	代表的な疾患について治療計画を説明できる。
4	代表的な疾患についてアセスメントができる。
3	代表的な疾患の詳細を説明できる。
2	代表的な疾患の概略を説明できる。
1	一部の疾患について理解している。

【診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）】

点数	基　準
5	1）後輩に診察法や検査を指導できる。 2）手術の内容を十分理解し、その手技を行った理由を説明できる。
4	1）必要な検査を実施し、結果説明ができる。 2）手術の内容を十分理解し、手順を説明できる。
3	1）必要な検査を実施することができる。 2）手術の内容を理解し、手順を説明できる。
2	1）基本的な診察ができる。 2）手術の内容をなんとか理解しているが、手順を説明できない。
1	1）患者さんから話を聞くことはできる。 2）手術の内容が理解できていない。

【EBM（文献に基づいた考察）】

点数	基　準
5	1）適切かつ十分な文献を用いて考察を行っている。 2）考察から、課題に対する解決策を立案できる。
4	1）適切な文献を用いて考察を行っている。 2）文献を正しく理解できている。 3）考察から、課題を発見できる。
3	1）十分ではないが、文献を用いて考察できている。 2）必要な文献知識を有している。
2	1）文献の参照が不十分。 2）文献に基づいた考察が不十分。 3）文献の引用に不適切なものが含まれる。
1	1）適切な文献を参照できていない。 2）不適切な考察を行っている。 3）文献知識に欠ける。

【カルテ記載】

点数	基　準
5	1）診察で得た所見をカルテに記載し、病態との関連を説明できる。 2）指導医による修正の必要がない記載。
4	1）臨床実習の終了時に期待されるレベル 2）診察で得た所見をカルテに記載し、重みづけができる。
3	1）基本的な記載はできる。 2）指導医による修正が一部必要だが、記載に大きな問題はない。
2	1）他人の記載のコピーが目立つ。 2）記載内容が不十分。 3）指導医による修正が必要。
1	1）ほとんど他人の記載をコピーする。 2）記載内容が不適切。 3）指導医による大幅な修正が必要。

【プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）】

点数	基　準
5	1）必要な情報が非常にわかりやすく提示されている。 2）論理的で、非常にわかりやすい。 3）質疑応答に的確に対応できる。
4	1）必要な情報がわかりやすく提示されている。 2）論理的で、わかりやすい。 3）質疑応答に対応できる。
3	1）必要な情報が過不足なく提示されている。 2）論理性がある。 3）質疑応答にある程度、対応できる。
2	1）必要な情報が十分に提示されていない。 2）論理性を欠く部分がある。 3）質疑応答に十分対応できない。
1	1）必要な情報が提示されていない。 2）論理性を全く欠く。 3）質疑応答に全く対応できない。

◎　中間評価とフィードバック

実施しない

◎　注意事項

・初日は８時 30 分に１号館５階の肝胆膵外科カンファレンス室に集合すること。
・初日にテキストブックを配布するので、実習中必ず携帯し参照すること。
・毎週月曜日は８時 30 分開始、火曜日、木曜日、金曜日は８時 20 分開始の朝のカンファレンスには遅刻せずに出席すること。
　毎週月曜日 14 時 00 分の教授回診には必ず出席すること。
・毎週月曜日 16 時 30 分の術前検討会には必ず出席すること。

実習中は、特に以下のことに注意して行動すること。
・診療チームの一員として行動する。つまり、チームの回診に同行する。
・担当患者さんには最初に主治医より紹介してもらう。
・毎日患者さんを診察して、特に術後の経過を観察しカルテに記載する。
・自分の担当以外の手術にも積極的に参加する。

＜実習ローテーションについて＞

外科１ （通し番号：1～4）	肝胆膵外科（2 週間） ⇒ 上部消化管外科（1 週間） ⇒ 下部消化管/IBD 外科（1 週間）
外科２ （通し番号：５～８）	上部消化管外科（2 週間） ⇒ 下部消化管/IBD 外科（1 週間） ⇒ 肝胆膵外科（1 週間）
外科３ （通し番号：９～13）	下部消化管/IBD 外科（2 週間） ⇒ 肝胆膵外科（1 週間） ⇒ 上部消化管外科（1 週間）

＜臨床実習担当各科・施設で教育のために使用されている医療機器例（参考）＞
・資料提示装置
・近赤外光カメラシステム
・超音波診断装置
・超音波凝固切開装置（ハーモニックスカルペル）
・血管シーリングシステム（リガシュア）
・パーソナルコンピューター

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（上部消化管外科）
外科1・第3週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション、病棟実習 手術実習 （昼食　適宜） 手術実習	学生係 学生係 学生係	8：30 9：30 13：00	1号館5階上部消化管外科医局 手術室 手術室
火	外来実習 （昼食　適宜） 病棟実習 （縫合実習・手術シミュレータなど）	篠原 中村	9：00 13：30	外科　外来 1号館5階上部消化管外科医局 または 1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
水	病棟実習（患者診察） 手術実習 （昼食　適宜） 手術実習	学生係 学生係 学生係	9：00 9：30 13：00	各病棟 手術室 手術室
木	上部消化器外科症例検討会 手術実習 （昼食　適宜） 手術実習	篠原 学生係 学生係	7：50 9：30 13：00	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室 手術室 手術室
金	内視鏡実習 （昼食　適宜） 病棟実習 総括	倉橋 中尾 篠原	9：00 13：00 14：00	内視鏡センター 1号館5階上部消化管外科医局 1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（上部消化管外科）
外科2・第1週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション、病棟実習 手術見学 （昼食　適宜） 手術見学	学生係 学生係 学生係	9：00 9：30 13：00	1号館5階上部消化管外科医局 手術室 手術室
火	外来見学 （昼食　適宜） 病棟実習 （縫合実習・手術シミュレータなど）	篠原 中村	9：00 13：30	外科　外来 1号館5階上部消化管外科医局 または 1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
水	病棟実習（患者診察） 手術見学 （昼食　適宜） 手術見学	学生係 学生係 学生係	9：00 9：30 13：00	各病棟 手術室 手術室
木	上部消化器外科症例検討会 手術見学 （昼食　適宜） 手術見学	篠原 学生係 学生係	7：50 9：30 13：00	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室 手術室 手術室
金	病棟実習（患者診察） （昼食　適宜） 病棟実習（患者診察）	北條 中尾	9：00 13：00	1号館5階上部消化管外科医局 1号館5階上部消化管外科医局

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（上部消化管外科）
外科2・第2週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	病棟実習 手術見学 （昼食　適宜） 手術見学	学生係 学生係 学生係	9：00 9：30 13：00	各病棟 手術室 手術室
火	外来見学 （昼食　適宜） 病棟実習 （縫合実習・手術シミュレータなど）	篠原 中村	9：00 13：30	外科　外来 1号館5階上部消化管外科医局 または 1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
水	病棟実習（患者診察） 手術見学 （昼食　適宜） 手術見学	学生係 学生係 学生係	9：00 9：30 13：00	各病棟 手術室 手術室
木	上部消化器外科症例検討会 手術見学 （昼食　適宜） 手術見学	篠原 学生係 学生係	7：50 9：30 13：00	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室 手術室 手術室
金	病棟実習（患者診察） （昼食　適宜） 病棟実習 総括	北條 中尾 篠原	9：00 13：00 14：00	1号館5階上部消化管外科医局 1号館5階上部消化管外科医局 1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（上部消化管外科）
外科3・第4週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション、病棟実習	学生係	9：00	1号館5階上部消化管外科医局
	手術見学	学生係	9：30	手術室
	（昼食　適宜）			
	手術見学	学生係	13：00	手術室
火	外来見学	篠原	9：00	外科　外来
	（昼食　適宜）			
	病棟実習	中村	13：30	1号館5階上部消化管外科医局
	（縫合実習・手術シミュレータなど）			または
				1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
水	病棟実習（患者診察）	学生係	9：00	各病棟
	手術見学	学生係	9：30	手術室
	（昼食　適宜）			
	手術見学	学生係	13：00	手術室
木	上部消化器外科症例検討会	篠原	7：50	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室
	手術見学	学生係	9：30	手術室
	（昼食　適宜）			
	手術見学	学生係	13：00	手術室
金	病棟実習（患者診察）	北條	9：00	1号館5階上部消化管外科医局
	（昼食　適宜）			
	病棟実習	中尾	13：00	1号館5階上部消化管外科医局
	総括	篠原	14：00	1号館5階ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室

◎　診療科名：　上部消化管外科

◎　責任者氏名：　篠原　尚　主任教授

◎　指導教員氏名：　倉橋　康典　講師

◎　実習概要

1．病棟実習
担当患者の状態を把握し、術前～術後の流れを習得する。
2．カンファレンス（毎週木曜日７時 50 分～）
術前検討会に出席し、担当患者以外の症例についても画像診断や検査所見の把握、治療方針について学ぶ。
3．手術実習（月・水・木）
手洗いを行い、実際に手術に参加する（症例による）。
手術後は担当医とともに術後の診察、処置を見学する。今後の必要な指示、及び処置を主治医とともに考える。切除標本も見学することが望ましい。
消毒法、鉗子などの基本的な器具の使い方に慣れる。
4．内視鏡実習（毎週金曜午前）
術前・術後患者の上部消化管内視鏡を見学する。
5．外来実習（毎週火曜午前）
その他各種検査・処置・治療の見学などを行い、上部消化管外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎　各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）
・上部消化管領域における主要疾患についてアセスメントができる。
・上部消化管領域の患者の基本的な診察ができる。
・上部消化管領域の基本的な検査ができる。
・治療計画を立案することができる。
・患者の立場に立った対応ができる。

◎　準備学修ならびに事後学修に要する時間

・外科教科書の消化管外科領域の総論を読んでくること（２時間程度）
・２，３年次の講義テキストを復習すること（２日）
・消化器領域の国家試験過去問を解いておくこと（３時間）

◎　評価方法

知識、態度（積極性）、コミュニケーション、病態の把握、診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）、EBM（文献に基づいた考察）、プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）について評価。評価基準をルーブリックで明示。（★：評価必須項目）

【知識★】

点数	基　準
5	代表的な疾患について治療計画を説明できる。
4	国家試験レベルの内容は十分理解している。
3	代表的な疾患についてアセスメントができる。
2	代表的な疾患の概略を説明できる。
1	一部の疾患について理解している。

【態度（積極性）★】

点数	基　準
5	率先して外科チームとしての診療に参加できる。
4	積極的で質問もよくする。
3	決められたノルマはしっかりこなしている。
2	ノルマはこなしているが、やや消極的。
1	消極的で質問がない。

【コミュニケーション★】

点数	基　準
5	スタッフおよび患者からも信頼されている。
4	積極的な発言がある。
3	全く問題なく、コミュニケーションは取れる。
2	消極的で、コミュニケーションがやや取れない。
1	コミュニケーションがほとんど取れない。

【病態の把握】

点数	基　準
5	非常に優れて達成している。
4	やや優れて達成している。
3	標準的に達成している。
2	達成がやや不十分である。
1	ほとんど達成できていない。

【診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）】

点数	基　準
5	非常に優れて達成している。
4	やや優れて達成している。
3	標準的に達成している。
2	達成がやや不十分である。
1	ほとんど達成できていない。

【診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）】

点数	基　準
5	非常に優れて達成している。
4	やや優れて達成している。
3	標準的に達成している。
2	達成がやや不十分である。
1	ほとんど達成できていない。

【EBM（文献に基づいた考察）】

点数	基　準
5	非常に優れて達成している。
4	やや優れて達成している。
3	標準的に達成している。
2	達成がやや不十分である。
1	ほとんど達成できていない。

【カルテ記載】

点数	基　準
5	非常に優れた記載ができている。
4	やや優れた記載ができている。
3	的確な記載ができている。
2	記載がやや不十分である。
1	ほとんど記載できていない。

【プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など)】

点数	基　準
5	非常に優れて達成している。
4	やや優れて達成している。
3	標準的に達成している。
2	達成がやや不十分である。
1	ほとんど達成できていない。

◎　評価とフィードバック

金曜日 14 時 00 分から評価とフィードバックを行う。

◎　注意事項

- 時間は厳守し、欠席・遅刻の場合は事前に連絡すること。
- 初日は 8 時 30 分に 1 号館 5 階上部消化管外科医局に集合すること
  （月曜が祝日の場合は火曜に同時刻同場所に集合)。
- 手術実習の際は、解剖アトラス等の手術教科書を持参すること。
- 外来実習の際は、2，3 年次に系統講義で使用したノートを持参すること。
- 木曜 7 時 50 分の症例検討会に必ず出席すること。
- 品位をもった言動に留意し、清潔感のある身なりを心がけること。

◎　実習ローテーションについて

外科１（通し番号：１～４）

…　肝胆膵外科（2 週間）　⇒　上部消化管外科（1 週間）　⇒　下部消化管/IBD 外科（1 週間）

外科２（通し番号：５～８）

…　上部消化管外科（2 週間）　⇒　下部消化管/IBD 外科（1 週間）　⇒　肝胆膵外科（1 週間）

外科３（通し番号：９～１３）

…　下部消化管/IBD 外科（2 週間）　⇒　肝胆膵外科（1 週間）　⇒　上部消化管外科（1 週間）

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（下部消化管外科）外科3・第1週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	病棟実習	今田	8:15	14階W病棟
	（昼食・適宜）			
	手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室（午前中に確認）
火	病棟実習	大谷	8:00	1号館9階医局
	内視鏡検査・透視検査・縫合実習	福本	9:00	朝に確認
	（昼食・適宜）			
	病棟実習・透視検査	大谷	13:20	午前中に確認
水	病棟実習・手術見学 教授回診・病棟実習・手術見学	今田	8:00	1号館9階医局
	（昼食・適宜）			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室（午前中に確認）
	術前カンファレンス	今田	18:00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
木	病棟実習・手術見学 教授回診・病棟実習・手術見学	池田	8:00	1号館9階医局
	（昼食・適宜）			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室（午前中に確認）
金	病棟実習	今田	8:00	1号館9階医局
	外来見学	池田/木村	9:30	外科外来（5階）
	（昼食・適宜）			
	病棟実習	今田	13:30	午前中に確認

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（下部消化管外科）外科3・第2週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	病棟実習	今田	8:15	14階W病棟
	（昼食・適宜）			
	手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室（午前中に確認）
火	病棟実習	大谷	8:00	1号館9階医局
	内視鏡検査・透視検査・縫合実習	福本	9:00	朝に確認
	（昼食・適宜）			
	病棟実習・透視検査	大谷/宋	13:20	午前中に確認
水	病棟実習・手術見学 教授回診・病棟実習・手術見学	今田	8:00	1号館9階医局
	（昼食・適宜）			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室（午前中に確認）
	術前カンファレンス	今田	18:00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
木	病棟実習・手術見学 教授回診・病棟実習・手術見学	池田	8:00	1号館9階医局
	（昼食・適宜）			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室（午前中に確認）
金	病棟実習	今田	8:00	1号館9階医局
	外来見学	池田/木村	9:30	外科外来（5階）
	（昼食・適宜）			
	病棟実習	今田	13:30	午前中に確認
	総括	池田	16:00	1号館9階医局

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科(下部消化管外科)外科2・第3週

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月		病棟実習	今田	8：15	14階W病棟
		（昼食・適宜）			
		手術見学	今田	13：00	14階W病棟・手術室 （午前中に確認）
火		病棟実習	大谷	8：00	1号館9階医局
		内視鏡検査・透視検査・縫合実習	福本	9：00	朝に確認
		（昼食・適宜）			
		病棟実習・透視検査	大谷/宋	13：20	午前中に確認
水		病棟実習・手術見学 教授回診・病棟実習・手術見学	今田	8:00	1号館9階医局
		（昼食・適宜）			
		病棟実習・手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室 （午前中に確認）
		術前カンファレンス	今田	18:00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
木		病棟実習・手術見学 教授回診・病棟実習・手術見学	池田	8：00	1号館9階医局
		（昼食・適宜）			
		病棟実習・手術見学	今田	13：00	14階W病棟・手術室 （午前中に確認）
金		病棟実習	今田	8：00	1号館9階医局
		外来見学	池田/木村	9：30	外科外来（5階）
		（昼食・適宜）			
		病棟実習	今田	13：30	午前中に確認
		総括	池田	16：00	1号館9階医局

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（下部消化管外科）外科1・第4週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	病棟実習	今田	8:15	14階W病棟
	（昼食・適宜）			
	手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室（午前中に確認）
火	病棟実習	大谷	8:00	1号館9階医局
	内視鏡検査・透視検査・縫合実習	福本	9:00	朝に確認
	（昼食・適宜）			
	病棟実習・透視検査	大谷/宋	13:20	午前中に確認
水	病棟実習・手術見学 教授回診・病棟実習・手術見学	今田	8:00	1号館9階医局
	（昼食・適宜）			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室（午前中に確認）
	術前カンファレンス	今田	18:00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
木	病棟実習・手術見学 教授回診・病棟実習・手術見学	池田	8:00	1号館9階医局
	（昼食・適宜）			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	14階W病棟・手術室（午前中に確認）
金	病棟実習	今田	8:00	1号館9階医局
	外来見学	池田/木村	9:30	外科外来（5階）
	（昼食・適宜）			
	病棟実習	今田	13:30	午前中に確認
	総括	池田	16:00	1号館9階医局

◎　**診療科名：**　下部消化管外科

◎　**責任者氏名：**　池田　正孝　主任教授

◎　**指導教員氏名：**　片岡　幸三　講師、今田　絢子　助教

◎　**実習概要**

1.カンファレンス：水曜日 18 時 00 分～、1 号館 5 階第 2 外科カンファレンスルーム。
2.教授回診：月、水、木、金 8 時 00 分～
3.病棟実習:毎朝 8 時 00 分から回診あり(1 号館 9 階下部消化管外科医局に集合)。月曜日は朝 8 時 00 分から消化器外科カンファレンスを行っており、その後回診になる。(学生は本カンファレンスには出席しなくてよい。)
4.手術見学：月曜日、水曜日、木曜日が午前・午後とも手術枠があります。
5.検査見学（消化管透視検査等）：火曜日・金曜日
6.外来実習（金曜日：教授外来、9 時 30 分～12 時 00 分）
7.縫合実習（適時）

◎　**各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）**

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）
1.大腸領域における主要疾患についてアセスメントできる。
2.大腸領域の患者の基本的診察法を理解し、実行できる。
3.大腸領域の疾患に必要な検査法を理解している。
4.大腸領域における疾患の治療計画を立案できる。
5.大腸疾患における術後合併症を理解している。
6.患者の立場に立った対応が出来る。
7.EBM に基づいた文献考察が出来る。

◎　**準備学修ならびに事後学修に要する時間**

外科教科書の大腸癌領域の部分を読んでくること。（2 時間程度）

◎　評価方法

知識、態度（積極性）、コミュニケーション、病態の把握、診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）、EBM（文献に基づいた考察）、プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）について評価。評価基準をルーブリックで明示。

【知識★】

点数	基　準
5	大腸癌について治療計画を自分で立案出来る（病期が言え、必要な治療法とその合併症まで言える）。
4	大腸癌についてアセスメント出来る（必要な検査・病期が言える）。
3	大腸癌について概略を説明出来る。
2	大腸癌について診断法、治療法の一部を理解している。
1	大腸癌について診断法、治療法を理解していない。

【態度（積極性）★】

点数	基　準
5	毎日２回以上質問する。
4	毎日質問する。
3	１週間に１回以上質問する。
2	消極的で質問が少ない。
1	質問が出来ない。

【コミュニケーション★】

点数	基　準
5	毎日２回以上質問する。
4	毎日質問する。
3	１週間に１回以上質問する。
2	消極的で質問が少ない。
1	質問が出来ない。

【病態の把握】

点数	基　準
5	手術時に挿入されているドレーン排液を評価し、抜去時期が言える。
4	手術時に挿入されているドレーン排液の性状・量について理解している。
3	手術時に挿入されているドレーンの目的が言えない。
2	手術時に挿入されているドレーンの場所が言えない。
1	手術時に挿入されているドレーンがわからない。

【診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など)】

点数	基　準
5	縫合結紮を教えることができる。 daVinci シミュレーター：90 点以上
4	縫合結紮がスムーズに行える。 daVinci シミュレーター：80 点以上
3	縫合結紮が出来る。 daVinci シミュレーター：70 点以上
2	結紮が出来る。 daVinci シミュレーター：60 点以上
1	結紮が行えない。 daVinci シミュレーター：60 点未満

【EBM（文献に基づいた考察)】

点数	基　準
5	適切かつ十分な文献を用いて考察を行っている。
4	適切な文献を用いて考察を行っている。
3	十分ではないが、文献を用いて考察できている。
2	文献の参照が不十分。 文献に基づいた考察が不十分。
1	適切な文献を参照できていない。 不適切な考察を行っている。

【プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など)】

点数	基　準
５	必要な情報が非常にわかりやすく提示されている。
４	必要な情報がわかりやすく提示されている。
３	必要な情報が過不足なく提示されている。
２	必要な情報が十分に提示されていない。
１	必要な情報が提示されていない。

【評価補足】

第 2、3、4 週の金曜日午後：担当症例のプレゼンテーション試験を行う。

◎　中間評価とフィードバック

水曜日のカンファレンスにて担当患者についての質問を行う。

◎　注意事項

外科学臨床実習を受ける学生は次の要項を守らなければならない。

1.患者に接する場合、品位をもった言動と清潔に留意する。実習期間中、名札は必ずつけること。爪も短く清潔を保ち、派手なマニキュアは禁止する。長髪、茶髪など品位に欠ける髪型も同様である。その他品位に欠ける点を指摘された後、改善がなければ臨床実習には参加できない。

2.特殊な診察・処置・器具の使用に際しては、主治医または指導医の指導のもとに行う。学生単独での患者への病状説明等は決して行わない。

3.時間を厳守し、欠席・遅刻などの場合は事前に連絡する。

4.レポートの提出は指定された日時に行う。

5.４週間という限られた日数で実習を受けるわけであるから、実際に外科医になったつもりで、検討会・抄読会にも積極的に参加し、できるだけ多くの知識を身に付けられるよう努力を惜しまない。

6.４週間肝胆膵・上部消化管・下部消化管・炎症性腸疾患の外科４部門の実習を行う。各部門は短期間になるが、共通の項目も多く、４週間を通して外科の全体像も理解する。数人の小グループ単位で複雑なスケジュールとなるので、実習予定表をみて間違いなく指定された実習場所に行くこと。

〈実習ローテーションについて〉

外科 1(通し番号:1～4)	肝胆膵外科(2 週間) ⇒ 上部消化管外科(1 週間) ⇒ 下部消化管/IBD 外科(1 週間)
外科 2(通し番号:5～8)	上部消化管外科(2 週間) ⇒ 下部消化管/IBD 外科(1 週間) ⇒ 肝胆膵外科(1 週間)
外科 3(通し番号:9～12)	下部消化管/IBD 外科(2 週間) ⇒ 肝胆膵外科(1 週間) ⇒ 上部消化管外科(1 週間)

※下部消化管/炎症性腸疾患（IBD）外科

通し番号 1、2、5、6、9、10 → 下部消化管外科

通し番号 3、4、7、8、11、12、13 → 炎症性腸疾患（IBD）外科

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（炎症性腸疾患外科）外科１・第４週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	教授回診・病棟実習・手術見学	桑原	８：10	14E病棟
	（昼食　適宜）			
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
	カンファレンス	池内	17：00	1号館5階カンファレンス室
火	病棟実習	長野	８：45	電話で確認
	透視検査見学	長野		透視室
	（昼食　適宜）			（時間は朝に確認）
	内視鏡検査見学	堀尾	13：20	内視鏡室
水	教授回診・病棟実習	桑原	８：25	14E病棟
	手術見学または外来実習（教授外来）	桑原または池内	９：00	手術室・1号館2階外来
	（昼食　適宜）			（朝に確認）
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
木	教授回診・病棟実習・手術見学	桑原	８：25	14E病棟
	（昼食　適宜）			
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
金	講義	桑原	９：55	1号館9階医局
	（昼食　適宜）			
	透視検査見学	桑原	13：30	透視室
				（午前中に確認）
	総括	池内	15：00	池内教授室

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（炎症性腸疾患外科）外科２・第３週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	教授回診・病棟実習・手術見学	桑原	８：10	14E病棟
	（昼食　適宜）			
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
	カンファレンス	池内	17：00	1号館5階カンファレンス室
火	病棟実習	長野	８：45	電話で確認
	透視検査見学	長野		透視室
	（昼食　適宜）			（時間は朝に確認）
	内視鏡検査見学	堀尾	13：20	内視鏡室
水	教授回診・病棟実習	桑原	８：25	14E病棟
	手術見学または外来実習（教授外来）	桑原または池内	９：00	手術室・1号館2階外来
	（昼食　適宜）			（朝に確認）
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
木	教授回診・病棟実習・手術見学	桑原	８：25	14E病棟
	（昼食　適宜）			
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
金	講義	桑原	９：55	1号館9階医局
	（昼食　適宜）			
	透視検査見学	桑原	13：30	透視室
				（午前中に確認）
	総括	池内	15：00	池内教授室

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（炎症性腸疾患外科）外科３・第１週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	教授回診・病棟実習・手術見学	桑原	８：10	14E病棟
	（昼食　適宜）			
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
	カンファレンス	池内	17：00	1号館5階カンファレンス室
火	病棟実習	長野	８：45	電話で確認
	透視検査見学	長野		透視室
	（昼食　適宜）			（時間は朝に確認）
	内視鏡検査見学	堀尾	13：20	内視鏡室
水	教授回診・病棟実習	桑原	８：25	14E病棟
	手術見学または外来実習（教授外来）	桑原または池内	９：00	手術室・1号館2階外来
	（昼食　適宜）			（朝に確認）
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
木	教授回診・病棟実習・手術見学	桑原	８：25	14E病棟
	（昼食　適宜）			
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
金	講義	桑原	９：55	1号館9階医局
	（昼食　適宜）			
	透視検査見学	桑原	13：30	透視室
				（午前中に確認）

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（炎症性腸疾患外科）外科３・第２週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	教授回診・病棟実習・手術見学	桑原	８：10	14E病棟
	（昼食　適宜）			
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
	カンファレンス	池内	17：00	1号館5階カンファレンス室
火	病棟実習	長野	８：45	電話で確認
	透視検査見学	長野		透視室
	（昼食　適宜）			（時間は朝に確認）
	内視鏡検査見学	堀尾	13：20	内視鏡室
水	教授回診・病棟実習	桑原	８：25	14E病棟
	手術見学または外来実習（教授外来）	桑原または池内	９：00	手術室・1号館2階外来
	（昼食　適宜）			（朝に確認）
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
木	教授回診・病棟実習・手術見学	桑原	８：25	14E病棟
	（昼食　適宜）			
	病棟実習・手術見学	桑原	13：00	14E病棟・手術室
				（午前中に確認）
金	講義	桑原	９：55	1号館9階医局
	（昼食　適宜）			
	透視検査見学	桑原	13：30	透視室
				（午前中に確認）
	総括	池内	15：00	池内教授室

◎　**診療科名：**　炎症性腸疾患外科

◎　**責任者氏名：**　池内　浩基　主任教授

◎　**指導教員氏名：**　桑原　隆一　講師

◎　**実習概要**

1．カンファレンス、2．教授回診、3．病棟実習、4．クルズス、5．手術室実習（ロボット手術見学を含む）、6．その他各種検査・処置・治療の見学、などを行い、外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。
また、指導医の監督のもと、医学生が臨床実習において実施可能とされる医行為について、安全性と教育的効果に配慮しつつ適宜実施させ、臨床能力の向上を図る。

◎　**各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）**

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- 外科領域における主要疾患についてアセスメントができる。
- 外科領域の患者の基本的診察法ができる。
- 基本的な検査が理解できる。
- 治療計画を立てることができる。
- 患者の立場に立った対応ができる。

◎　**準備学修ならびに事後学修に要する時間**

- 内科、外科教科書の炎症性腸疾患領域の総論を読んでくること（2時間程度）
- 3年次の講義資料をよく復習すること（1日）

◎　**評価方法**

知識、態度（積極性）、コミュニケーション、病態の把握、診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）、EBM 文献に基づいた考察）、プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）について評価。評価基準をルーブリックで明示。

【知識★】

点数	基　準
5	炎症性腸疾患の定義・診断基準を非常によく理解している。
4	炎症性腸疾患の定義・診断基準を正確かつ明瞭に説明できる。
3	炎症性腸疾患の定義・診断基準を正しく述べられる。
2	炎症性腸疾患の定義・診断基準を正しく述べられない。
1	炎症性腸疾患について全く説明できない。

【態度（積極性）★】

点数	基　準
5	手術、検査、回診等に自主的に参加し発言を行う。
4	手術、検査、回診等に自主的に参加する。
3	ノルマはこなしているが上級医の指示がないと動かない。
2	欠伸や欠席が多く、与えられた課題以外の学習をしない。
1	無断欠席や遅刻が多く学習意欲が全くない。

【コミュニケーション★】

点数	基　準
5	能動的に動き、周囲への配慮もよくできる。
4	積極的に行っている。
3	積極性はないが周囲と良好な関係を築くことはできる。
2	最低限はできているがやや協調性に欠ける。
1	不適切な発言や対応があり協調性に欠ける。

【病態の把握】

点数	基　準
5	病態を正確に把握し十分に説明できる。
4	病態を理解し、説明できる。
3	病態の概要は説明できるが、詳細までは説明できない。
2	病態の理解が不十分で、説明ができない。
1	病態をほとんど理解できていない。

【診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）】

点数	基　準
5	適切な検査を立案し、その検査結果の詳細を説明できる。
4	指導医の指示がなくても必要な検査を立案し、検査結果を説明できる。
3	必要な検査を理解し、検査結果の基本的な解釈はできる。
2	必要な検査を理解しているが、検査結果の解釈ができない。
1	必要な検査方法を説明できず、患者が不安を覚えるレベル

【EBM（文献に基づいた考察）】

点数	基　準
5	文献の考察から、課題に対する解決策を立案できる。
4	文献を正しく理解し、考察から課題を発見できる。
3	必要な文献知識を有しており、十分ではないが考察もできている。
2	文献知識が乏しく、文献の参照と考察が不十分。
1	文献の参照と考察ができず AI や他文献を複写している。

【カルテ記載】

点数	基　準
5	診察で得た所見をカルテに記載し、病態との関連を説明できる。
4	診察で得た所見をカルテに記載し、重みづけができる。
3	基本的な記載はできるが、一部指導医による修正が必要。
2	記載内容が不十分で指導医による修正が必要。
1	記載内容が不適切で指導医による大幅な修正が必要。

【プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など)】

点数	基　準
5	論理的で非常にわかりやすく、質疑応答にも的確に対応できる。
4	論理的でわかりやすく、質疑応答にも対応できる。
3	必要な情報は過不足なく提示されているが、一部伝え方に指導が必要。
2	必要な情報が十分に提示されておらず、質疑応答に十分対応できない。
1	必要な情報が提示されておらず、質疑応答にも全く対応できない。

◎　中間評価とフィードバック

実施しない

◎　注意事項

- 参考書等の荷物は病棟実習時には持参しないこと（各自決めた場所に保管しておく。）
- 初日（月曜日）は８時１５分、水～木曜日は８時３０分に、14E 病棟に集合すること。※月曜日は、8 時 00 分から消化器外科カンファレンスのため、実習開始まで若干待つ可能性あり。
- 火曜日は 8 時 50 分に長野先生か友尾先生に電話で確認すること。
- 金曜日は講義を行うので、10 時に 1 号館９階医局に集合すること。（桑原先生が不在のときは、楠先生に電話で確認すること）
- 毎日、１号館９階医局で学生用 IP を受け取ること。
- 初日に、14E 病棟師長に挨拶をし、[看護職からの評価用紙]を預けること。
- 初日に、14E 病棟で実習用資料２種類（クローン病、潰瘍性大腸炎）と出席表を受け取ること。
- 初日に、受け持ち患者を振り分けてもらい、挨拶に行くこと。
- 毎週月曜日 17 時 00 分開始のカンファレンスには必ず出席すること。
- 実習終了後に空き時間があれば、前実習での受け持ち患者さんの診察をおこなってもかまわない。
- 手術実習について　受け持ち患者の手術には手洗いで参加する。
- ２週間の実習グループで同じ手術見学となる場合には許可をとって下部消化管外科手術の見学をしてもかまわない。
- 祝日開院日の実習についてはなしとする。手術見学やカンファレンス参加などを希望する場合は、指導医に確認の上、参加してかまわない。

下記記載の通り各診療科のローテーションを行うこと。

- 外科１（通し番号：１～４）
  … 肝胆膵外科（2 週間） ⇒ 上部消化管外科（1 週間） ⇒ 下部消化管/炎症性腸疾患外科（1 週間）
- 外科２（通し番号：５～8）
  … 上部消化管外科（2 週間） ⇒ 下部消化管/炎症性腸疾患外科（1 週間）⇒ 肝胆膵外科（1 週間）
- 外科３（通し番号：９～13）
  … 下部消化管/炎症性腸疾患外科（2 週間） ⇒ 肝胆膵外科（1 週間） ⇒ 上部消化管外科（1 週間）

※下部消化管/炎症性腸疾患外科

通し番号 1,2,5,6,9,10 → 下部消化管外科

通し番号 3,4,7,8,11,12,13 → 炎症性腸疾患外科